

# 平成18年度 知能機械情報学専攻

## 大学院修士課程入学試験問題

### 「専門論述」

試験日時：平成17年8月23日(火)13:00～14:40

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 問題は問題1と問題2がある。全部に解答すること。
3. 問題の落丁、乱丁、あるいは印刷不鮮明な箇所があれば申し出ること。
4. 答案用紙は2枚配布される。枚数を確認し、過不足があれば申し出ること。  
問題ごとに1枚の答案用紙を用いて解答すること。  
答案用紙は表面だけを使用すること。
5. 答案用紙の指定された箇所に、受験番号、科目名の「専門論述」、その答案用紙で解答する問題番号を記入すること。  
記入漏れの場合は採点されないことがある。
6. 解答に関係のない記号や符号を記入した答案は無効となる。
7. 答案用紙は、解答ができなかった分も含め、2枚全て提出すること。
8. この問題冊子にも受験番号を記入し提出すること。

受験番号	
------	--

上欄に受験番号を記入すること。



草稿用紙  
(切り取らないこと)

## 問題 1

人類は、自然界に存在するものの法則を明らかにする一方、その法則を利用した人工物を創造してきた。このことについて、以下の各問に、結論だけでなく筋道をたてて論ぜよ。

問 1. 上で述べている人工物の例を 3 つあげ、どんな自然界の法則をどのように利用しているか、具体的に論ぜよ。

問 2. 法則を利用することの恩恵を具体的に論ぜよ。

問 3. 「自然界に学べば高度な知能が実現する」という主張に対する、あなたの考えを論ぜよ。

以上

草稿用紙  
(切り取らないこと)

## 問題 2

- 問 1. あなたが修士課程で取り組みたいと考えている研究について、研究のテーマ、目的と意義、具体的な研究計画について述べよ。
- 問 2. あなたが問 1 であげた研究について、なぜその研究に興味を持ったかを述べよ。
- 問 3. あなたのキャリアプランにおいて、修士課程での研究がどのように位置づけられるかを述べよ。

以上

草稿用紙  
(切り取らないこと)

草稿用紙  
(切り取らないこと)



草稿用紙  
(切り取らないこと)

